



6.20(火) 6.21(水) 木造で実現した大空間 タカシン仙台工場 完成見学会

宮城県仙台市の「タカシン仙台工場」について完成見学会を開催いたします。本物件は木材をふんだんに活用した木造の工場です。接合部に金物を用いた「KES 構法」を採用し、大空間と高い耐震性能を実現しました。工場や倉庫を木造で建てることは、社員の皆様に快適な空間を提供し、建設時の CO₂排出量削減と建物への貯蔵につながります。SDGs 達成や脱炭素社会への挑戦が社会や取引先様から高く評価される現在、「木」の活用が注目されています。この機会にぜひご覧ください。

アップルアーキテクト株式会社 コメント (意匠設計担当)

本プロジェクトにあたり、株式会社タカシン船水清吾会長の「社員と社会の為の 100 年企業」を上位概念とし、船水貴之社長の「仲間を信じ、共通の理想の実現を求め、心をついに全てを分かち合う。皆に愛を注ぎ、可能性を見つめ、尊敬する」ことを大切に、「各々の自立の為、希望をもって挑戦する仙台工場」をビジョンに設計しました。

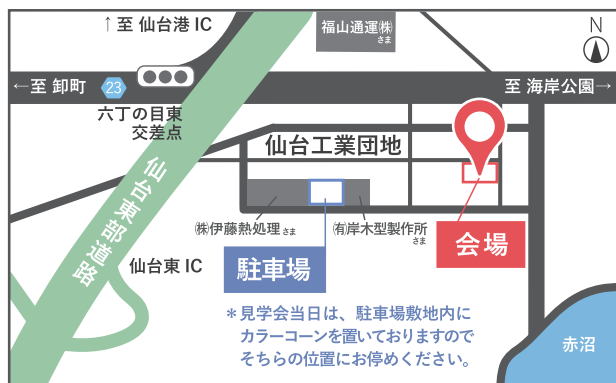
見学会概要

日時：6月20日(火)、6月21日(水)

10:00 ~ 16:00

*お申込み時にご希望の日時をお知らせください。

会場：宮城県仙台市若林区六丁目字南 36-2



建築概要

建築主：株式会社タカシン

意匠設計：アップルアーキテクト株式会社

構造設計・施工：株式会社シェルター

主要構造：木造 (KES 構法) 2階建て

主要用途：工場 (金属パーツの精密機械加工工場)

敷地面積：2,307.04 m² (697.88 坪)

建築面積：746.93 m² (225.95 坪)

延床面積：822.91 m² (248.93 坪)

木材使用量：約 113 m³

炭素貯蔵量：約 84 t-CO₂

お申込み

下記二次元コードまたはお電話、メールよりお願いいたします。

お電話：0120-370-248

メール：info@shelter.inc



木造で建てると、多くのメリットがあります

■ 建物を訪れる人、働く人にも最適な空間です。

木は心地よさや安らぎを感じることができ、建物を訪れる人に好印象を与えます。また、木造の建物や木質化された空間では、集中して業務を続けても疲れにくいというデータが科学的にも立証されており、建物を使うすべての人に優しく最適な空間をつくります。

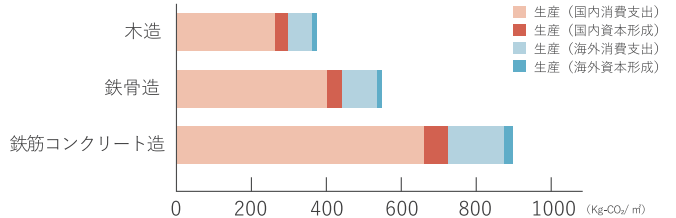
■ 光熱費の削減に適しています。

木造は断熱性の確保に適しています。鉄骨造とは異なりヒートブリッジが生じにくいというメリットもあるため、断熱・日射遮蔽の措置を施すと省エネ効果が上昇し、光熱費を削減しやすくなります。

■ 地球環境の保全に貢献できます。

木は大気中のCO₂を取り込み、炭素を貯蔵しています。加えて、木造は他の構造に比べて材料製造時・輸送時・建設工事時等におけるCO₂排出量が抑えられることから、木材の利用促進は脱炭素社会の構築につながります。

▼床面積あたりのCO₂排出量推計値の構造別比較（事務所）



出典：公益財団法人 日本住宅・木材技術センター
令和3年度林野庁補助事業「木材利用に取り組む民間企業ネットワークの構築事業」パンフレット

KES 構法について

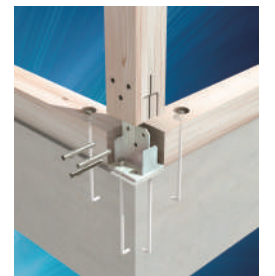
KES 構法は、日本で最初に開発・標準化された「木造建築における接合金物工法」で、特許を取得しています。住宅から大規模・中高層の木造建築にまで幅広く採用いただいています。

接合金物による驚異的な強度と自由度

木造建築の最大の弱点と言われる接合部分。KES 構法はその最大の弱点をオリジナルの接合金物を用いることで徹底的に強化し、驚異的な強度を実現しました。大空間や大スパンといった、在来軸組工法では難しかった自由な設計が可能です。KES 構法のオリジナル金物には他の接合金物には見られない独自の「引っかけ」部分と「梁受け」部分があり、これにより強度と施工性を高めています。



▲接合部分 CG



▲基礎緊結部分 CG

KES 構法は柱を基礎に直接緊結し、地震などの力を基礎に伝えて分散させます。災害や老朽化から長く建物を守ります。

建築事例

シェルターインクルーシブプレイスコパル

山形県山形市

美しい山並みに呼応する雲のような木屋根が特徴的な児童遊戯施設。最大 25mスパンの山形市産カラマツ集成材アーチ梁によるドーム空間とラチス状に配置した鉄骨屋根で構成されています。木のぬくもりあふれる体育館と大型遊戯場が特徴的で、オープンから約9カ月で来館者10万人を達成しました。

【受賞】

- ◇2023年日本建築学会賞（作品）
- ◇2022年グッドデザイン賞
「グッドデザイン・ベスト100」

設計：大西麻貴 + 百田有希 / o+h
施工：高木・シェルター特定JV



シェルター本社

山形県山形市

KES 構法による木質構造の大空間をテーマとしています。当時として準防火地域で最大規模の木造建築物を実現しました。木に包まれたこの空間は、空気までも快適に変え、働く人に穏やかな環境を与えています。人、そして自然環境に配慮し、木造の未来の可能性を具現化した建物です。

【受賞】

- ◇1998年グッドデザイン賞



シェルタープレカット工場・事務所

山形県寒河江市

<シェルタープレカット工場>
山形県産カラマツ・スギ集成材をふんだんに使い最大スパン9.1mの大空間を実現しました。



<工場事務所>

昭和49年に建築したKESプロトタイプ。日本で初めて接合金物を使用した木造建築。現在は工場の事務所として使用しています。3種類のサイズの木材と6種類のコネクターによってくみ上げた合理的なデザインとなっています。



*「KES」、「シェルターインクルーシブプレイス」、「コパル」は株式会社シェルターの登録商標です。